

寝屋川・門真・大東地域の浸水対策を強化！！

～ つながる「地下河川」と「下水道」～

Power Up!!

この夏、寝屋川北部地下河川門真調節池が完成し、下水道増補幹線との一体的な浸水対策が始まります！！

大阪府では寝屋川流域における浸水対策として、河川と下水道が一体となり総合治水対策を進めています。

このたび、寝屋川北部地下河川門真調節池が完成、平成27年6月30日には、下水道増補幹線と一つにつながり、雨水の貯留能力が大幅に**パワーアップ!!**します。

これにより寝屋川市、門真市、大東市にまたがる**約1,100ヘクタール**の区域の**浸水対策がおおむね完成**し、浸水被害が減少します。

今後は、現在工事中である大東四條畷増補幹線など、残る対策施設の整備を進め、一層の浸水対策を図ります。

【地下河川門真調節池】

延長：2.9キロメートル

内径：5.4メートル

貯留量：約7万立方メートル(※)

※例えば、100ヘクタールの区域に約7センチメートルの深さで貯まった水を貯留できる容量です。

